

## 事前予告

一般社団法人宮城県情報サービス産業協会（MISA）

# 2022 年度 新卒者等未経験者向け実務基礎研修（対象：新卒・中途）

（宮城県委託「令和4年度 新卒者等未経験者及び中堅層向け IT 技術者育成事業」）

## 開催予告・事前予約申込受付のご案内

MISA では、新卒者等の IT 業界への就職促進を主な目的とした宮城県委託「新卒者等未経験者向け実務基礎研修」を実施する予定です（宮城県との契約締結が前提）。

つきましては、受講の事前予約申込を受付いたしますのでご案内申し上げます。

### <研修の開催概要>

■期 間：2022 年 4 月 4 日（月）～6 月 13 日（月） 全 4 5 日間

※コース単位や科目単位での一部受講は不可（全コース受講が条件）

■受講対象； 2022 年度入社の新入社員など（MISA 会員の有無、情報系／非情報系出身は問わず）

### ★2022 年度からの変更点・・・新卒者向け研修の参加対象者の拡大

（旧）非情報系新卒者→（新）新たに採用された者（学部問わず）＋前年度に中途採用された未経験者等  
※新卒者以外では、配置転換者や前年度に中途採用されたが基礎研修をタイミングが合わずに受講していない方などを想定しています。

※研修は非情報系出身者に合わせて進めますが、情報系出身者が受講しても十分有意義な研修です。

※新卒者だけでなく、既に勤務または勤務予定の中途／第 2 新卒採用者も受講対象となります。

■受講料：無料（宮城県委託事業のため）

■会 場：遠隔（オンライン）開講（Zoom を利用予定）

一部日程のみ仙台市中心部での会場開催を予定（会場はお申込企業の方に別途通知）

・遠隔受講に必要な場所・機材・回線、実習に必要な PC は各企業で準備いただきます。

・遠隔での研修開講日の受講場所は問いません（各会社内、ご自宅など共に可）。

→双方向の研修となりますので、各社の共用オフィス内からの受講は原則不可

→研修受講中は「画面 ON での参加」を必須とします（バーチャル背景の利用は可）

■定 員：20 名（先着順に定員充足の段階で予告なく申込締切となります）

### <お申込み>

別紙の申込書により MISA 事務局宛に e-mail または FAX でお申込みください。

※1 社からの複数名以上の申込については全体枠の中で調整させていただく場合があります。

※事前予約時点で定員を上回る場合、改めての募集は行わない場合があります。採用活動を継続中で受講者名が決まらない場合は人数枠での事前予約も可能ですので、本研修の利用予定がある場合は必ず事前予約をいただきますようお願いいたします。

### <お申込み・お問合せ先>

一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会（MISA） 事務局

〒980-0011 仙台市青葉区上杉 1 丁目 6-10 EARTH BLUE 仙台勾当台ビル 5F

TEL：022-217-3023

E-mail：[misa@misa.or.jp](mailto:misa@misa.or.jp)

## ■研修の目的

- ・ 本研修は県内の特に中小の IT 企業が安心して人材採用ができる人材育成プログラムを提供することにより、県内 IT 企業への就職促進を図ることを目的としています。県内 IT 企業に新たに採用された者を主な対象とし、開発現場が求める実務基礎素養の育成と底上げを図ります。

## ■本研修の特徴

- ・ 現場の OJT に配属できるレベルを到達目標とし **学習内容を絞り込み、反復学習による定着を目指したカリキュラム**としています。研修受講後に技術者派遣（SES）や客先常駐などのプログラマー一人材として働くことを想定した内容で構成している点も本研修の特色です。

研修全体の特徴	
対象	県内 IT 企業に新たに採用された方（中途・第 2 新卒可） 情報系出身の有無は問わず
事業目的	新卒者、未就労者等の IT 業界への就業促進（宮城県の施策に基づく委託事業） ⇒本研修は“高度な SE 人材（プロフェッショナル人材）育成”を狙いとした「MISA 認定職業訓練新人研修（人財委員会主催）」や民間の新人研修のような“研修サービス”ではありません。県内 IT 企業に新たに採用された方の底上げと地域中小 IT 企業への定着促進を狙いとしたプログラマー育成事業です。
総日数	4 5 日間
一部受講	不可（“ビジネス基礎のみ”などの選択受講はできません）
育成人材像	現場の OJT に円滑に入ることに特化した底上げ（プログラマー育成）
研修開催形式	オンライン主体（→コロナ収束の有無を問わず、業界全体としてオンライン業務が増えていることを鑑み、オンラインでの仕事に慣れることを重視）
各個別カリキュラム毎の特徴	
ビジネス基礎	3 日間（重視しつつ最低限）、「マナー」、「職場でのコミュニケーション」、プログラミングに不可欠な「論理思考」に絞った内容
システム開発の実務基礎	アルゴリズムを“日本語”で教える C 言語で文法に慣れてから Java へつなげる （いきなり Java はやらない／未経験者を想定した基本重視の内容） DB は SQL によるデータアクセスのみ（DB 設計系の内容は含まず）
Web アプリケーション開発（基礎）	Java による Web アプリケーション開発について、基礎理論を説明しながら講義と演習の反復による学習 （オブジェクト指向の概念とプログラミングの定着を重視した反復）
システム開発実践（基礎）	“顧客ヒアリング”などの SE 育成の高度な内容は含まない。プログラマーとしての開発工程全体やその中での自らの立ち位置の理解に主眼を置いた個人演習。
その他	技術者派遣（SES）や客先常駐で働くことを想定した派遣法やセキュリティなど、現場配属以後に必要な実務周辺知識が含まれる。
講師	前半：教育系講師（“教える”を重視） 後半：現役 SE 講師（“自ら学ぶ”を重視）

2022 年度 新卒者等未経験者向け実務基礎研修 計画カリキュラム

科目名	内容	日程	予定講師
<b>① ビジネス基礎素養コース</b> 4/4 (月)～6 (水) 3日間			
ビジネス基盤養成 【集合】	基礎的なマナー・電話応対・名刺交換、 報連相、論理思考など (会場：仙台市中心部)	4/4 (月)～6 (水) (3日間)	杉山経営研究所 (仙台市) 杉山厚志
<b>② システム開発の実務基礎コース</b> 4/7 (木)～20 (水) 10日間			
IT システム基礎 I 【オンライン】	IT システム基礎と業務フロー 一般的な会社を題材に、業務フローアル ゴリズムなどの基礎知識を学習	4/7 (木) (1日間)	(株)エヌエスシー (仙台市) 高谷将宏
C 言語によるプロ グラミング基礎 【オンライン】	Java を円滑に学習する上での基盤技 術として、C 言語を習得しながらプロ グラミングの基礎を学習	4/8 (金)～13 (水) (4日間)	合同会社 Haikaracity (仙台市)
データベースと SQL 基礎 【オンライン】	MySQL による DB 操作の基本を学習 (キーボード操作に慣れる訓練も兼ねま す。)	4/14(木)～15 (金) (2日間)	SubSpace (札幌市)
Web 系技術基礎 【オンライン】	Web アプリケーション開発のフロン ト周りの技術として HTML の記述や タグ、CSS によるレイアウトを学習	4/18 (月)～20 (水) (3日間)	合同会社 Haikaracity
<b>③ Web アプリケーション開発 (基礎) コース</b> 4/21 (木)～5/30 (月) 22日間			
JavaScript プログ ラミング	動的 Web ページ作成の技術として JavaScript を学習	4/21 (木) (1日間)	合同会社 Haikaracity
Java プログラミン グ 【オンライン】	Java 言語プログラミングを学習 (5/2 (月)、6 (金)) は休講)	4/22 (金)～27 (火) 5/9 (月)～13 (金) (9日間)	合同会社 Haikaracity
IT システム基礎 II 【オンライン】	オブジェクト指向型言語での開発に 必要な UML とシーケンス図を学習	4/28 (木) (1日間)	(株)エヌエスシー
Web アプリケーシ ョン開発基礎 【オンライン】	サーブレット/JSP による Web プロ グラミングを学習	5/16 (月)～24 (火) (7日間)	(有)ノヴァトレ ード 現役 SE
DB 連携 【オンライン】	JDBC による DB 連携を学習	5/25 (水)～27 (金) (3日間)	(有)ノヴァトレ ード
コミュニケーション 【集合】	これまでを振り返っての気づきと振 り返り 午前：資料作成 午後：個人プレゼンテーション (会場：仙台市中心部)	5/30 (月) (1日間) (企業担当者の参観は オンライン対応予定)	AM：MISA 事務局 PM： 各講座の講師陣 受講企業ご担当者

④ システム開発実践（基礎）コース		5/31（火）～6/13（月）	10日間
チームによる業務システム開発模擬演習  【オンライン＋集合】 (ハイブリッド)	これまで学んだ内容を用い、詳細設計・工程表に基づく Web システムの製造・テストを実施。開発はモジュール／個人単位に細分化を行い、個人の技術向上とチームでの円滑な結合テストの両立を図ります。	5/31（火）～6/13（月） (9.5日間) 【集合研修での開催 予定日程】 ◆5/31（火）～6/1（水） の要件定義 ◆6/13（月）成果発表 (企業担当者の参観は オンラインで対応予定)	(有)ノヴァトレード 現役 SE
IT システム基礎Ⅲ 【集合】	セキュリティ、個人情報保護、派遣法、著作権法について学習	6/13（月） (0.5日間)	(株)エヌエスシー

※研修期間中を通じ、「Slack」を用いた教材や日報の共有、演習情報の共有を行います。

※各企業ご担当者の参観はオンラインで実施することを計画しています。

※ビジネス基盤養成を除く各コースの集合研修開催時には、演習用 PC を受講者の皆様にご持参いただきます。

→コミュニケーション (5/30 (月)) : MS-Office または互換ソフト (発表資料作成)

→システム開発実務コース : 開発環境 (前コースまでに設定した環境) + MS-Office または互換ソフト

※新型コロナウイルスの感染拡大の社会的状況を勘案し、集合研修で開催を予定している一部日程または全日程を遠隔 (オンライン) 開催に切り替える場合があります。

→各開催日程の 3 週間前位の社会的状況を鑑みて集合研修での開催可否を検討します。

### 【本研修の利用・受講条件】

研修終了後に実施する「受講企業向け追跡ヒアリング調査」、「翌年以降 3 カ年の定着状況追跡調査」にご協力いただくこと

本研修は通常の“研修サービス”ではなく“宮城県の施策に基づく委託事業”です。委託事業としての成果指標は「研修受講後の定着」にあります。

⇒研修終了後、秋以降に実施する「受講者の定着状況に係る追跡ヒアリング調査」にご協力いただくことが本研修利用の条件となります。

⇒研修受講の翌年度以降 3 カ年にわたって研修受講者の定着状況の調査も行います。これに協力いただくことも受講条件となります (メールで定着状況を報告いただくのみ)。

**MISA 会員内外の幅広い企業への新人研修受講の機会を提供するため、「令和 4 年度認定職業訓練新人研修 (MISA 新人研修・人財委員会主催)」にお申込済みの企業様の本研修へのお申込はできません。**